

■2020 年に向けた文化プログラムの動向

(1) 東京 2020 参画プログラム 認証マークの公表

- ・公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が、2016 年 10 月より開始した「東京 2020 参画プログラム」の認証マークを公表した。
- ・公認マークは東京 2020 大会エンブレムを使用することができる主体（政府、開催都市（東京都・区市町村）、パートナー企業等）が実施する事業・イベント等に付与される。
- ・応援マークはその他の主体が実施する事業・イベント等に付与される。
- ・東京 2020 大会エンブレムの一部をモチーフとしている。3 つの四角形は国や文化、思想などの違いを表しており、それらの違いを越えてつながりあう、日本中で多くの人々が参画しつながり合うことを表現している。

●東京 2020 公認マーク



●東京 2020 応援マーク



※公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会HPより

(2) 認証を受けたイベントや事業

【申請状況】

- ・2016年8月より受付を開始し、申請件数は約60件(9月27日現在)となっている。

【東京2020文化オリンピックアード キックオフイベント】

- ・10月7日、キックオフイベント「幕開き 日本橋」が開催された。
- ・日本文化の魅力を国内外に発信しようと、伝統×革新をテーマとする祝祭的なパフォーマンスが行われた。



※公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会HPより

【多摩地域で開催される認証イベント】

- ・認証アクション「伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2016～」が、11月26・27日にJR八王子駅周辺を会場として開催される。
- ・主催は、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)と八王子市、および公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団となっている。
- ・多摩地域の市町村や芸術文化団体等と連携しながら実施されるもので、駅周辺の街なかを舞台に農村歌舞伎、祭囃子や八王子芸妓衆のおどりなど、多摩地域・八王子に伝わる伝統文化・芸能の魅力を紹介する。

<会場マップ>



※伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2016HPより